

課題の設定

情報の収集

整理・分析

まとめ・表現

ポスターセッション

個人

グループ

学級全体

パネル
(掲示板)
指示棒

グループや個人が調べたこと、学んだことをポスターにして発表する方法です。

利点

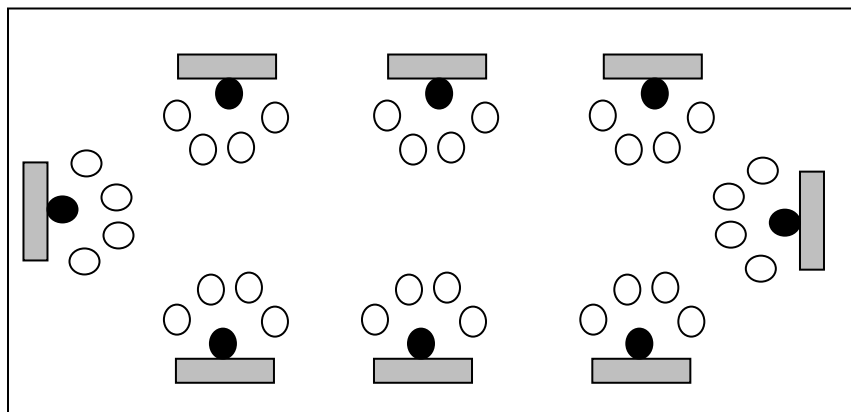
- ・複数のグループ（個人）が同時に発表できる。
- ・発表する者と聞き手との距離が近いので、聞き手の反応がわかりやすい。質問や感想も出やすい。
- ・聞き手の反応を基に、発表の仕方や内容を工夫できる。
- ・少人数で行うため、発表しやすい。聞きやすい。
- ・聞き手にとっては、自分の聞きたいテーマを選んで聞くことができる。

手順

[事前]・調べたこと、学んだことを絵や図を入れてポスターにまとめる。

- ・発表メモ、発表原稿を作る。
 - ・前半に発表するグループ・人（Aグループ）と後半に発表するグループ・人（Bグループ）に分ける。
- 1 Aグループが発表する。（Bグループは、聞きたいテーマを選んで聞きに行く）
 - 2 交流する。（Bグループの人が質問をしたり、感想を言ったりして考えを深め合う）
 - 3 Bグループが発表する。（Aグループは、聞きたいテーマを選んで聞きに行く）
 - 4 交流する。（Aグループの人が質問をしたり、感想を言ったりして考えを深め合う）

◆◆◆ 会場の配置例 ◆◆◆



■ パネル
(ポスターを両面に貼っておくと便利です)

● 発表者

○ 聞き手



ポスターセッションの様子 (第3学年)



ポスターセッションの様子 (第6学年)

◆◆◆ ポスター作りのポイント ◆◆◆

〈第3学年の実践例〉

ポスターのひみつをみつけよう

◆自分の「しぜんいっぱい大作戦」をみんなにわかりやすく伝えるためには、どのようなポスターをつくったらよいでしょう。ポスターのひみつをみつけましょう。

何をかきばいのか？

どのようにかくといいのかな？ わかりやすく伝えるための表げんのくふうをみつけよう。

ポスターのひみつをみつけるワークシート

ポスター作りのポイント

内容	表現の工夫
① 題名	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ・太さ ・文字の色・形 ・かんたんな文 ・かんたんな言葉 ・絵・図 ・表・囲み ・見出し ・読みたくなる題名
② 学年・組・名前	
③ 調べた理由	
④ 調べたこと	
⑤ そこから考えたこと	
⑥ 自分がしようとすること	

第3学年は、ポスターにまとめるのが初めてのため、手順を追って学習していった。



ポスターのイメージをもつために、モデルのポスターを使って、「内容（表現様式）」と「表現の工夫」をまとめた。



自分たちでまとめたポイントを基にポスターを作成した。
項目ごとに紙に書いて台紙に貼っていく方法をとった。

ポスターづくりの様子

